



第2回 多摩川住宅【街づくり(地区計画)準備会】報告



□ 日 時 ・平成21年6月18日(木) 午後7時～8時50分

□ 場 所 ・多摩川住宅 ホ号棟管理組合 集会室

□ 出席者 ・(準備会役職)

・公 社 住宅計画部

◇建設推進課

中野課長 (幹事)

菅原係長

◇住宅計画課

領家副参事(監査)

・イ号棟 イ号棟自治会

杉浦自治会長(幹事)

岩谷役員(幹事)

・ロ号棟 ロ号棟自治会

森原自治会長(幹事)

真崎役員(幹事)

・はむね はむね団地管理組合法人

中台理事長(副会長)

斉藤役員(会計)

・二 棟 二棟団地管理組合法人

河西理事長(副会長)

安部副理事長(監査)

・ホ号棟 ホ号棟管理組合

藤野理事長(会長)

青木副理事長(事務局長)

・ト号棟 ト号棟団地管理組合法人

杉山委員長(副会長)

植村理事長(幹事)



□ 協議資料は、当日（平成21年6月18日）配布による議事進行とした。（事務局）

※ 「調布市」、「狛江市」職員の方は、業務の都合により欠席となりました。

議 題

1.報告事項

(1) 調布市、狛江市からの「準備会」認定について

平成21年6月3日(水)調布市からメールにより、同18日(木)に狛江市から文書により、当準備会が認定申請した「多摩川住宅(街づくり(地区計画)準備会)について、それぞれ認定された旨の連絡を受けた。

(2) 広報活動について

「準備会ニュース 第1号」の最終案が提示され、今後最終的な校正を行い、6月20日（土）に配布する予定である旨の報告があった。印刷製本は、ホ号棟の準備会事務局で行い配布は、各単位会で実施することとする。印刷部数は、多摩川住宅居住者3,900名を対象とするが、その他にも住宅外部に居住する区分所有者にも配布することとする。

(3) 役員会議事録について

役員会議事録の配布範囲については、役員会での踏み込んだ議論や未決定の内容もあるため、配布対象は全戸ではなく、準備会会員の段階までとする。

(4) 「地域別街づくり方針市民検討会」からの参加打診について

調布市街づくり推進課からの連絡で、6月26日（金）7時から、文化会館たづくり西館3階において、同課主催の「地域別街づくり方針市民検討会」が開催されるので、当準備会にも参加の招聘が来ている。この会合には固定メンバーだけではなく、一般の参加も認められており、これまで多摩川住宅ではホ号棟の理事等が数名参加している。

現在調布市の南部地区には3つのチームがあり、7つのエリア（染地、国領、小島町、布田、調布ヶ丘、多摩川東など）を、各チームがそれぞれ2～3担当して検討して来ている。本件は将来基本となる「調布市都市計画マスタープラン」にも関連する案件であり、当準備会として参加することが望ましい。そのため当準備会からも数名が適宜参加することとする。



2.協議事項

(1) 役員会、三役会の設置について

- ① 役員会の開催 ⇒ 毎月第3木曜日の7時から開催することが確認済みである。
- ② 三役会の設置 ⇒ 準備会の役員会、その他の会合を開催する前に、議題の準備、その他の事前調整等を行なうため、会長、副会長、事務局長で構成する三役会を設けることとし、これを適宜開催することが提案され、本件については承認された。

(2) 設立総会時の質問への対応について

設立総会において会員定数、規約のあり方などに関する質問が出された件については、前回の役員会で、各単位会に持ち帰り、各単位会の街づくり関連の委員会等で検討し、更に準備会役員会で更に検討を加えて、次回総会までに対応策をまとめることになった。

(3) 今後の取り組みについて

① 事業計画の進め方について

調布市、狛江市の「街づくり条例」等について本件については、設立総会後の勉強会において、調布市、狛江市の職員による会員を対象とした勉強会を実施した。



今後は、調布市に対して出前講座による勉強会の実施を要請する予定であるが、その際には多摩川住宅の場合における具体例も含めた講演を要請することとし、テーマ、日程、講師などを予め決めて、文書で正式に要請することとした。

事務局 ⇒ **第2回目の勉強会は、7月30日(木)ソシア多摩川の集会所(後で染地幼稚園ホールに変更)で開催できるよう、両市に対して講師の派遣をお願いしたいと思う。**また、第3回目の勉強会の予定は10月、第4回目は来年1月を予定したい。

② 今年度の課題に対する講師の依頼について

本日の役員会に出席を依頼した調布市、狛江市の担当者が欠席のため、後日依頼したい。

③ 二号棟の「アンケート調査」結果報告

二棟 ⇒ 本年4月に実施した「多摩川住宅の現状と今後について」のアンケート実施により、二号棟住民の現状認識を調査した。調査のうち、住宅の建替えの予測では、10～15年という人が多かった。結果については総会で配布しただけで、説明は行なわなかった。今後、あり方検討委員会でコメントしたり、ニュースで更に分析、説明を行いたいと考えている。

④ 平成19年実施の「ホ号棟生活アンケート」の調査結果

ホ号棟 ⇒ ホ号棟の「生活アンケート調査」は、平成19年4月に実施したもので、回答率は78%であった。内容については説明を省略。

- ト号棟** ⇒ 前回の議論では、統一アンケートを実施する予定ということであった。統一アンケートを実施するのか、あるいは各棟独自に実施するのか。
- イ号棟** ⇒ イ号棟では社会福祉協議会がアンケートを実施し、集計を行っている。
- はむね** ⇒ 各棟でレベルが違うので、無理をして統一アンケートを行う必要はないと思う。共通でアンケートを行うためには、事前に質問の取り方などを入念に検討する必要がある、今後の問題であろう。
- 二 棟** ⇒ 各棟により道路、緑地、福祉、その他について、現状ではかなり温度差があり、すぐには無理であろう。
- ト号棟** ⇒ それぞれの棟の実情に合わせたアンケートをそれぞれが独自に実施、共通のものでやるのが好ましいのではないか。一団地を解消した時、学校、幼稚園、緑地などがどうなるのかが、大きな関心事である。

⑤ 多摩川住宅に対する現状の課題

多摩川住宅土地利用区分についての説明があった。

⑥ 補助金申請の件

両市に対して、個別に補助金を申請する手続きを取りたい。

⑦ 会員の新規登録について

別紙のとおり、二号棟は13人に、ホ号棟は役員改選により16人に増加したいとの提案があり、了解された。なお、はむねについては、今までの経過にかんがみ、7月初旬に会員の新規募集を行い、7月末には役員の変更を行いたいとの発言があった。

⑧ 「街づくり準備会」のキャッチコピー、キャラクターの公募も考えてはどうか。



3.その他

(1) 会計関係

- ① 平成20年度からの繰越金、その後の経費の支出状況報告があった。
- ② 近く各棟に対して、本年度の準備会会費の請求を行う予定である。

(2) 次回の役員会開催は、平成21年7月16日(木)午後7時からとする。